

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	利用者と一緒に食事の準備、調理、片付けが行えていない。	一緒に取り組みながら、楽しみとなるようにしたい。	手伝ってもらいながら、各利用者様の出来ること出来ないことを見極め、出来ることを手伝ってもらうようにし役割をもってもらう。無理強いせず、本人の主体性で取り組んでいく。	3ヶ月
2	52	家庭の延長としてのリビングの雰囲気を感じられない。	懐かしさや、居心地の良さを感じられるリビングの環境作り。	利用者・職員と一緒に相談しながら、どんなリビングにしたいか希望を聞いていく。みんなが使いやすく、居心地の良い環境となるように模様替えをしたり、装飾を変更したりする。	1ヶ月
3	4	運営推進会議の内容や情報を多くの人に知らせることが出来ていない。	多くの人に情報を発信し、もっと多くの人に運営推進会議に出席してもらったり、様々な意見を出してもらえるようになる。	家族様の面会時等、会議への参加や意見・希望等について伺う。意見や要望を言いやすい関係作りにも今後取り組んでいく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。